学校番号	１０８

令和８年度　芸術科

教科	音楽	科目	保育ピアノ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	こどものバイエル（上巻／下巻）／音楽の友社　ほか						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・幼児教育・初等教育を志す生徒を対象に、音楽の基礎能力・技術を高められるよう学習を行います。
・学習の到達度は、毎時間の課題の進行・習熟状況や実技テストで評価します。
・生活や社会における音楽の意義や在り方に関心をもち、音楽を幅広い視野で捉えて考えてもらいたいと思います。
・みなさんの希望する進路実現が叶うよう、真剣に取り組んでもらいたいと思います。

２　学習の到達目標

ピアノを主とした演奏活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次の通り育成することをめざす。

（１）　曲想と音楽の基礎的な構造について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。

（２）　自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。

（３）　主体的・協働的に表現活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	曲想と音楽の基礎的な構造について理解している。知識 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。技能	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	読譜の基礎を身に付けよう	プリント学習（音高・リズム等の基礎的な楽譜の読み方）	a:【知】音楽の基礎的な構造について理解している。 b: 音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受している。 c: 主体的・協働的に学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	観察 ワークシート
	はじめてのピアノに挑戦しよう／良い奏法を身に付けよ	こどものバイエル 右手・左手・両手の教材 １～２０番	a:【知】曲想と音楽の基礎的な構造について理解している。 【技】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫している。 c: 主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取	観察 演奏の聴取
	はじめての発表会	こどものバイエル 任意の楽曲	a:【知】発表会の基本的なマナーについて理解している。 【技】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを味わって聴いたりしている。 c: 主体的・協働的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート 演奏の聴取	観察 ワークシート

2	ピアノが弾ける喜びを味わおう	こどものバイエル ２０～４３番	a:【知】曲想と音楽の基礎的な構造について理解している。 【技】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫している。 c: 主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取	観察 演奏の聴取
	発表会に慣れよう	こどものバイエル・ ギロックこどものためのアルバム　など 任意の楽曲	a:【知】発表会の基本的なマナーについて理解している。 【技】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを味わって聴いたりしている。 c: 主体的・協働的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート 演奏の聴取	観察 ワークシート
3	弾き歌いに挑戦しよう	こどものバイエル ４４番～ 童謡「チューリップ」「大きな栗の木の下で」など	a:【知】曲想と音楽の基礎的な構造について理解している。 【技】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫している。 c: 主体的・協働的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	演奏の聴取	演奏の聴取	観察 演奏の聴取

	一年間の集大成を発表しよう	こどものバイエル・ ギロックこどものためのアルバム　など 任意の楽曲	a:【知】発表会の基本的なマナーについて理解している。 【技】創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、音楽表現を創意工夫したり音楽のよさや美しさを味わって聴いたりしている。 c: 主体的・協働的に表現および鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	観察 演奏の聴取	ワークシート 演奏の聴取	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度